

令和5年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち 農山漁村発イノベーション推進・整備事業(農泊推進型) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和5年度に実施された「農山漁村振興交付金(農泊推進対策)」の事業について、「令和5年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち 農山漁村発イノベーション推進・整備事業(農泊推進型)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の第9の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和5年度に交付金事業を実施した九州農政局管内の9地域について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。

その結果、優良と認められる実施主体が3地域、総合的に低調と認められる実施主体が2地域との評価結果となった。

総合的に低調と認められる実施主体に対しては、重点的な指導、助言等を行う。

また、今年度の評価対象ではないが昨年度に重点指導の対象となっていた29地域について、重点指導の結果を評価した。その結果、来年度も引き続き重点的な指導、助言等を行う実施主体は15地区であった。

(A評価:38% B評価:8% C評価:44% 評価対象外:10%)

3. 各地区の評価結果

39件(うち29地区は、今年度評価対象ではないが昨年度重点指導となっていた地区)

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
九州	長崎県	佐世保市	宇久地域協議会	/	★	★ ▼	◆ ▼	▲	/	/	/	A	移動制限が解除されことや目標達成のための取組として特に長崎県内の大学へのセールスを強化したことなどから、宿泊者数は目標を上回った。売上高は目標に達しなかったが、目標の7割を超えており、総合的な評価はAとした。
九州	福岡県	うきは市	筑後吉井農泊推進協議会	●	●	■ ▼	▲ ▼	▲	/	/	/	A	コロナ禍後実績を伸ばしており、事業実績の目標である売上高及び宿泊者数においては、ほぼ目標に達している。また、取組みについては計画どおり実施されていることから、総合的な評価はAとした。
九州	佐賀県	上峰町	上峰町農泊推進協議会((有)大幸園)	●	● ■	▼	▼	▲ △	/	/	/	C	協議会の活動、売上、宿泊者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 「将棋のまち上峰」である事を活かした体験メニューや食事メニューを開発し、売上や宿泊者数が増加する事を期待する。
九州	長崎県	長崎市	茂木まちホテルツーリズム協議会	●	● ■	● ■ ▼	▲ ▼	▲	/	/	/	A	取組みについては計画どおり実施されており、事業実績の目標である売上高及び宿泊者数においても、目標を上回っていることから、総合的な評価はAとした。 今後も活発な活動により、地域の活性化を図って欲しい。

九州	熊本県	多良木町	多良木町農泊推進協議会	●	●	■	▲	▲	/	/	/	B	事業実績においては、宿泊者数は目標どおりであったが、売上げが目標未達成であったことから、総合的な評価はBとした。売上の増に向け、食事が提供できる体制づくり、集客に向けての取り組みの継続的な実施を望む。
九州	宮崎県	新富町	新富古民家利活用地域おこし協議会(一般財団法人こゆ地域づくり推進機構)R3ハード追加	●	●	■	★	▲	▲	▲	▲	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。新富町ならではの体験メニューを開発し、SNS等情報発信を活用しながら売上や宿泊者数が増加していく事を期待する。
九州	佐賀県	鹿島市	鹿島市ニューツーリズム推進協議会(九州旅客鉄道(株))	●	●	●	★	▲	▲	▲	▲	C	取組状況、売上高は概ね目標を達成しているが、延べ宿泊者数、アジア圏外国人延べ宿泊者数において目標を達成できていなかったため、総合的な評価はCとした。取組状況は高く評価できることから、今後の活躍に期待したい。
九州	熊本県	宇城市	松合千軒協議会((株)on the soil)	●	●	●	■	▼	▲	▲	▲	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。収穫体験や朝市を実施しながら、農泊事業として実績を上げていく事を期待する。
九州	熊本県	山都町	山都農泊協議会	●	●	■	▼	▲	▲	▲	▲	B	事業実績において、売上高及び宿泊数とも目標の8割前後の達成率となっており、総合的な評価はBとした。通潤橋の国宝指定、通潤橋山都インターの開通等の好材料もあり、今後の宿泊客増加を期待する。
九州	福岡県	うきは市	浮羽地区農泊推進協議会	●	●	●	★	▲	▲	▲	▲	A	取り組みについては体験プランの造成以外は計画通り実施されており、事業実績もコロナ禍後、実績を伸ばしており、目標も達成されていることから、総合的な評価はAとした。
九州	熊本県	多良木町	美食の森たらぎジビエ協議会	●	●	●	★	▲	▲	▲	▲	A	取り組みについては計画どおり実施されており、事業実績ではコロナ禍後実績を伸ばし、目標である売上高及び宿泊者数においても、目標を上回っていることから、総合的な評価はAとした。
九州	熊本県	阿蘇市	宇藤邸、齊藤邸(阿蘇農泊推進協議会)	/	★	■	▼	▲	▲	▲	▲	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。協議会を中心として、インバウンド客の受け入れ態勢を強化し、更に実績を上げられることを期待する。
九州	熊本県	南阿蘇村	南阿蘇名水ICHIGOネットワーク協議会	/	●	●	▲	▲	▲	▲	▲	A	取り組みについては計画どおり実施されており、事業実績においては、新たに宿泊施設との連携も行ったこともあり、売上高及び宿泊者数は目標を上回っていることから、総合的な評価はAとした。
九州	福岡県	うきは市	住まいるクオリティ株式会社	/	★	★	▼	▲	▲	▲	▲	A	宿泊施設の運用を開始できたことや新たな農泊の形やサービス体制を整えてきたこと等により売上高、宿泊者数ともほぼ目標を達成し、取り組みも計画通り実施されており、総合的な評価はAとした。

九州	福岡県	新宮町	新宮町東部地区活性化推進協議会	/	●	●▼	●▼	▲	/	/	/	A	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において概ね目標を達成したため総合的な評価はAとした。 インバウンドツアーの受入れや各イベントを活用し、引き続き地域へのインバウンド客を含む誘客に努められたい。
九州	熊本県	宇城市	戸馳島ジビエツーリズム協議会	/	●	●	●▼	▲△	/	/	/	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 戸馳島のジビエを活かした農泊事業のプログラム開発を実施し、農泊事業としても実績を上げていくことを期待する。
九州	鹿児島県	天城町	天城町農泊推進協議会	/	●	●	●▼	▲△	/	/	/	C	飲食来店者数、体験プログラムの実績等が低調であったため、総合的な評価はCとした。 施設整備事業を完了し、受入体制を整えた上で更に実績を上げていく事を期待する。
九州	大分県	中津市	やばけい農泊古民家まちづくり協議会 (一社)大分県北部古民家再生協会	/	●★	●★▼	■▼	▲△	/	/	/	C	取組状況は計画通り実施しているが、売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。現在の取組実績を更に精査し、集客及び売上の増に向けた取組を期待する。
九州	宮崎県	日向市	合同会社 TABERU (ひなたビレッジ協議会)	/	★	★▲	◆▼	▲△	/	/	/	C	定期的なPR活動により、問い合わせが前年よりも2倍ほど増え、日帰り体験及び日帰り利用(収穫体験、宿泊施設の団体の利用)の利用者が増加した点は評価できるが、評価資料が揃っていないため、総合的な評価はCとした。
九州	鹿児島県	屋久島町	屋久島・平内農泊推進協議会	/	●	●	■▼	▲	/	/	/	A	コロナ禍後、人流が増加し、宿泊者も増加した。特にインバウンドに関して目標以上の宿泊者の利用があり、売上げ、宿泊者数とも目標を上回ったことから、総合的な評価はAとした。
九州	福岡県	飯塚市	塞翁が馬の会	/	/	●	●▼	▲△	/	/	/	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 地域との連携を図りながら、目標の達成に向け取組を検討・実施してもらいたい。
九州	福岡県	八女市	八女市星野村古民家暮らし研究会	/	/	●▼	●▼	▲	/	/	/	A	取り組みについては計画どおり実施されており、事業実績の目標である売上高及び宿泊者数においても、目標を上回っていることから、総合的な評価はAとした。地域に根差した取り組みになることを期待する。
九州	福岡県	宗像市	宗像常若ツーリズム推進協議会	/	/	●	●▼	▲△	/	/	/	C	食メニューの提供や体験メニューの開発等取組状況は目標通りに実施できていたが、売上、延べ宿泊者数が目標を大幅に下回っているため、総合的な評価はCとした。すすきの牧場を軸に農泊事業を再構築し、体制を整備されていく事を期待する。
九州	熊本県	益城町	ましきぐらし農泊推進協議会	/	/	●	●▼	▲△	/	/	/	C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 農泊事業について再確認し、実績を残していけるよう努められたい。

九州	鹿児島県	南さつま市	笠沙地区農泊推進協議会			●	● ■ ▼	▲ △					C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 農泊事業において宿泊、食事施設は必須であるため、提携先を探す等の対策を努められたい。
九州	大分県	臼杵市	うすきツーリズム活性化協議会			●	● ■ ▼	▲					A	コロナ禍後、インバウンドの増加が顕著で、計画した取り組みは計画通りに実施され、事業実績において目標を達成していたことから、総合的な評価はAとした。
九州	宮崎県	宮崎市	高岡フードビレッジ協議会			●	● ■ ▼	▲ △					C	売上、宿泊者数、体験プログラム参加者数において実績が低調であったため、総合的な評価はCとした。 体験プランの造成は計画通り行われ、充実してきているようだが、それらが宿泊には繋がっておらず、その対策が望まれる。
九州	宮崎県	小林市、えびの市、高原町	北きりしま田舎物語推進協議会		●	● ■ ▼	▲ ▼	▲					A	取り組みについては概ね計画どおり実施されており、事業実績の目標である売上高及び宿泊者数においては目標を上回っていることから、総合的な評価はAとした。
九州	鹿児島県	西之表市	種子島・伊闕農泊推進協議会		●	● ■ ▼	▲ ▼	▲ △					C	農泊地域高度化促進事業において、インバウンド体制強化を図る取り組みであるが、実績が出ていないことから評価はCとした。 特殊な状況下ではあるが、観光需要が拡大している中、農泊事業の継続に努められたい。
九州	福岡県	うきは市	うきは中山間地区農泊推進協議会((株)ぱすてるU)					☆	★	◇			-	R5は開業に向けての準備期間のため数値目標の設定がないため、総合的な評価は評価対象外とした。既存施設の運営ノウハウが構築されており、今後も持続的な地域の振興に寄与することを期待したい。
九州	大分県	宇佐市	USA農泊まちづくり推進協議会((有)辻田建機)					☆	★	◇			B	取組状況についてはハード整備完了に伴いA評価であるが、事業実績においては売上高が伸びず、また、実施体制の評価はBのため、総合的な評価はBとした。
九州	熊本県	宇城市	豊福地域・農の未来創造協議会				● ▼	● ▲ ■					A	食メニューや体験メニューの開発・磨き上げは高い実施率であり、事業実績も目標を達成している。実施体制においては役割分担等が確立し、機能していることから、総合的な評価はAとした。
九州	大分県	佐伯市	SAIKI漁食泊まちづくり推進協議会(合同会社RENACIDO)			●	● ■	◇					A	計画した取り組みは計画通りに実施され、事業実績においてほぼ目標を達成していたことから、総合的な評価はAとした。 今後は、R5年度に実施した整備事業と連携し、通過型から滞在型観光への転換の実現に向けての取り組みを期待。
九州	大分県	佐伯市	合同会社RENACIDO(SAIKI漁食泊まちづくり推進協議会)					★	◇				-	R5は開業に向けての準備のため事業実績はなく、数値目標の設定がないため、総合的な評価は評価対象外とした。 目標の達成に向け、先に実施した推進事業を活かし取り組んで欲しい。

九州	熊本県	天草市	魚貫崎の自然と文化を守り伝える会	/	/	/	●	● ■ ▼	△	/	/	C	温暖化の影響を受け、繁忙期であるはずの夏に集客ができなかった事により、取組状況や実施体制はAであったが、売上高、宿泊者数が伸びず、総合的な評価はCとした。
九州	熊本県	山鹿市	やまがAGROBASE協議会(やまがBASE(株))	/	/	/	● ★	○	□ ◇	/	/	—	取組状況及び実施体制はA評価であるが、事業実績は事業開始前のため数値目標の設定がなく、総合的な評価は評価対象外とした。 廃校活用をした農泊地域の先進的事例として今後を期待。
九州	鹿児島県	瀬戸内町	瀬戸内町役場	/	/	/	★	☆	◇	/	/	—	取組状況及び実施体制はA評価であるが、事業実績は事業開始前のため数値目標の設定がなく、総合的な評価は評価対象外とした。 先に実施した推進事業を活かした取り組みに期待。
九州	鹿児島県	天城町	奄美イノベーション(株)	/	/	/	☆ ▼	☆ △	◇	/	/	C	予期せぬトラブルが発生し、取組状況、事業実績、実施体制においてC評価であることから、総合的な評価はCとした。 実績を活かした今後の活動に期待。
九州	佐賀県	鹿島市	鹿島ニューツーリズム協議会	/	/	/	● ■			/	/	A	高度化促進事業(インバウンド対応)を非常に効率よく活用し、多種多様な客層を呼び込む工夫を行ったことにより、目標も達成していることから、総合的な評価はAとした。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)
ハード対策 ☆・・・交付対象年度(計画) ★・・・交付対象年度(実施済) ◇・・・目標年度(計画) ◆・・・目標年度(実施済)
重点指導 ▼・・・重点指導(通知) △・・・重点指導(結果報告予定) ▲・・・重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調 評価対象外・・・評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5の第9の3の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:松添 直隆(熊本県立大学教授)

委員:須川 一幸((株)地域振興研究所 代表取締役)、家入 ひとみ(元熊本県職員)

【令和5年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

1 日時:令和6年7月25日(木) 14:00~16:30

2 場所:九州農政局会議室

3 議事概要

① 令和5年度評価対象地区の評価方法について本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。

② 令和5年度評価対象地区の評価及び取組状況について

令和5年度に事業を実施した9地区の、取組概要、評価案及び評価が低調と認められる地区に対する重点指導案に関して説明し、質疑応答を行った。

4 主な意見

- ・ここ数年は特に農泊事業はコロナ等の影響を受け、かなり苦戦を強いられた。しかし、コロナの時期があったからこそ各地域の特性を活かした新しいサービスや体験プログラム、新しい形の廃校利活用等、新しい農泊事業が生まれた。
- ・体験プログラムや集客状況に、地球温暖化の影響を受けている地域があるが、実施時期の季節をずらす等、今までにない工夫を念頭に入れる必要がある。
- ・実施体制の組織が真に事業に関わり、活動しているかは確認が必要。
- ・コロナ期間中も地道に事業を継続してきた農泊地域はインバウンド客の集客も含めて復活も早い傾向にある。

第2回評価委員会

1 日時:令和6年8月20日(火) 13:15~15:15

2 場所:やまがBASE クラスルーム(山鹿市)

3 議事概要

① 第1回評価委員会における質問への回答及び令和5年度に事業を実施した9地区の評価案等に関して了承を得た。

② 今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた29地区の重点指導結果に関して了承を得た。

③ 評価が低調と認められる地区への指導内容案に関して了承を得た。

4 主な意見

- ・実施体制が整っていない地域は自己評価ができず、目標を達成できなかった理由も不明であり、今後の課題や対策も見つからず、委員会で助言をする事もできない。そのような地域へはなぜ目標を達成できなかったのか深掘りし、確認する必要がある。
- ・自然災害が多発する中、農泊施設においても、避難場所、避難方法に関する協議、学び等は必須。採択時の提案書の審査項目として、防災体制(外国語対応含)が整備されているかも入れる必要がある。
- ・農泊にC評価が多い理由として、地域によりコロナの影響から脱却できていないこと、実施体制が機能していない等問題があること、教育旅行への依存から脱却ができていないこと等が考えられる。
- ・これからは農泊だけでなく、+αを見出していくことも必要。